

第5学年 家庭科指導案

日 時 平成17年6月22日(水) 5校時
場 所 水沢市立水沢南小学校 5年2組
指導者 総合教育センター - 工藤恭介

1 題材名

身の回りを見つめてみよう

2 題材について

家庭科学習の入り口となる題材である。「どんな学習をするのだろう。」「何を作るのだろう」と、児童は期待に胸をふくらませている。こうした思いに応える学習でありたい。ここではまず、一日の生活を「家族とのかかわり」という視点から振り返ってみる。児童は、さまざまな場面で家族と支え合っけてくらししている。ほとんど家族任せの生活をしている子がいる一方、家庭の生活をまかされ、頼りにされている子もいる。児童の生活経験を掘り起こしながら、友達との交流を通して自分の家庭生活の課題に気づかせ、自分も家庭生活の担い手であるという自覚を高めたい。

また、ここではガスコンロを使って湯を沸かしたり、包丁で果物を切るなど、家庭の仕事や団らんに関わるかんたんな作業を体験させている。このことを通して家庭科の内容や方法をつかみ、よりよい家庭生活を目指して自分なりに工夫し、ねばり強く取り組む実践力も育てていきたい。

3 題材のねらい

自分の一日の生活を振り返ってさまざまな課題に気づき、家族に協力しようとする。
(関心・意欲・態度)

自分の生活時間について振り返り、できる仕事を分担したり、家族とのふれ合いの時間を増やす工夫を考えることができる。(創意工夫)

家族の一員として責任を持って仕事を分担し、実行できるとともに、家族とのふれ合いや団らんを持つことができる。(技能)

家庭には自分や家族の生活を支える仕事があることが分かり、家族の一員としてそれを分担することの大切さを理解する。(知識・理解)

4 題材の指導計画(総計22時間)

第1次

わたしたちの生活と環境 - - - - - 1時間

第2次

どのように生活しているかな - - - - - 5時間

1日の生活を見つめてみよう・ - - - - - 1時間

家族と協力して生活しよう・ - - - - - 2時間

自分ができる仕事を増やそう・ - - - - - 2時間

第3次

わたしにできることをやってみよう - - - - - 16時間

かんたんな調理をしてみよう・ - - - - - 4時間

身の回りを整理・整頓してみよう・ - - - - - 4時間

針と糸を使ってみよう・ - - - - - 8時間

5 教育用コンテンツの活用構想

本題材の学習を進めるにあたり、さいほう用具の活動場で、「小学校における教育用コンテンツ」(開発教材)を活用する。その教育用コンテンツの内容は、「玉結び」「玉どめ」等の動画であり、これまで教師の演示で見えにくかった部分を拡大画面で表示することで、動きのイメージ化を図るとともに技能習得の面で有効と考える。

また、本時の展開で、必要なときに児童が直接画面を操作できるよう児童用コンピュータを2台設置するとともに、教師用として持ち運びが可能なタブレットPCを使用することで、個々への支援も可能になると考える。

《小学校における教育用コンテンツ集の画面と操作の流れ》

【トップページ】

小学校における教育用コンテンツ集

本研究は、平成16～17年度の2年間にわたるものです。
 本サイトに収められている教育用コンテンツは、主に画像(静止画、動画)が中心です。
 現在公開中のコンテンツは、書写、特別支援です。
 本サイトを利用する際は、利用のページをご覧ください。
 本コンテンツの活用の仕方は、活用のページをご覧ください。
 本サイトを利用してのご感想やご意見、ご要望等を、メール(担当者)でお寄せ下さい。
 本研究の推進状況は、当センター職員一覧の長期研修生(2年)の職務紹介をご覧ください。
 動画の再生には、できるだけ最新版のWindows Media Playerをお使いになりにご覧ください。
 ビットレートは、1500kbpsです。

| | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 公開中! | 家庭科書写 | 書写 | 特別支援 |
| 動画 70 | 静止画 69 | 動画 67 | 静止画 99 |

開発コンテンツの総数 動画137 静止画125 社252【1/17(5.18現在)】
 担当 情報教育室 研修員 工藤孝介

©2005 栃平県立総合教育センター The General Education Center of Niigata
 〒005-0801 栃平県花巻市北浜口第2地割602番1
 情報教育室への連絡ダイヤル(TEL兼用) 0196-27-2254 連絡教育室へのメール 教育室@niigata-edc.ac.jp
 掲載情報の著作権は、すべて栃平県立総合教育センターに帰属します。

【家庭科のページ】

開発コンテンツ教科書名 東京書籍 開隆堂 [▶開隆堂版はこちらから](#)
 平成17年度～19年度の教科書対応の家庭科コンテンツを開発しました。東京書籍版と開隆堂

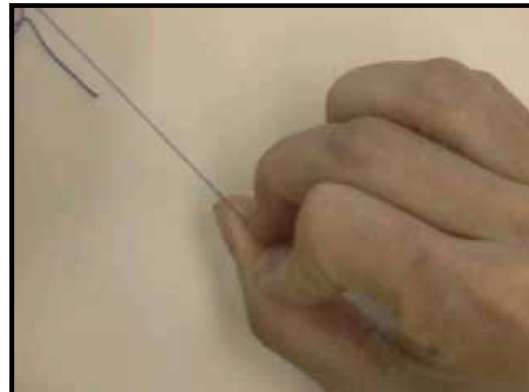
| 家庭科編(平成17～19年度対応 東京書籍版) | | コンテンツ <input type="checkbox"/> 動画 <input type="checkbox"/> 静止画 | |
|-------------------------|--------------|--|------------------------------|
| 大単元 | 中単元・小単元 | <input type="checkbox"/> 右手用 | <input type="checkbox"/> 左手用 |
| | ①家庭の仕事を見つめよう | | |
| | | ガスこんろの使い方 <input checked="" type="checkbox"/> 点火 <input checked="" type="checkbox"/> ほのおの調節 <input checked="" type="checkbox"/> 消火 お茶を入れる <input checked="" type="checkbox"/> 湯をわかす <input checked="" type="checkbox"/> お茶を入れる | |

【「針と糸を使ってみよう」のペ - ジ】

| | | | |
|---------------|---|---|---|
| 1 見つめよう! 家庭生活 | ④できる仕事をふやそう ▶ 家族とお茶を楽しもう ▶ 身の回りを便利に美しくしよう ▶ さいほう用具を使おう | 果物を切る(右手用) ▶ オレンジを切る ▶ キウイフルーツを切る ▶ バナナを切る | 果物を切る(左手用) ▶ オレンジを切る ▶ キウイフルーツを切る ▶ バナナを切る |
| | やってみよう ▶ 身の回りをきれいにしよう | 学校の道具箱を整理・整とんしよう ▶ 牛乳パックのしきりを作る 衣服をたたもう ▶ Tシャツをたたむ ▶ スポンをたたむ | |
| | やってみよう ▶ ボタンつけ | ボタンをつける(右手用) ▶ 2つ穴ボタン ▶ 2つ穴ボタン ▶ 4つ穴ボタン ▶ 4つ穴ボタン | ボタンをつける(左手用) ▶ 2つ穴ボタン ▶ 2つ穴ボタン ▶ 4つ穴ボタン ▶ 4つ穴ボタン |
| | やってみよう ▶ 玉結び・玉どめ・ぬいとり・なみぬい | 右手用 ▶ 玉結び(ぬい始め) ▶ 玉結び(ぬい始め) ▶ 玉どめ(ぬい終わり) ▶ 玉どめ(ぬい終わり) ▶ なみぬい ▶ なみぬい | 左手用 ▶ 玉結び(ぬい始め) ▶ 玉結び(ぬい始め) ▶ 玉どめ(ぬい終わり) ▶ 玉どめ(ぬい終わり) ▶ なみぬい ▶ なみぬい |

【玉結びの動画(左手)】

【玉結びの動画(右手)】



6 小単元「わたしにできることをやってみよう」のねらいと学習計画

(1) 目標

調理に関心を持ち、食品や用具を衛生や安全に気をつけて野菜サラダを作ることができるようにする。。

身の回りの整理・整とんに関心を持ち、工夫して整理・整とんをし、不要品の処理ができるようにする。

製作に関心を持ち、用具の安全な使い方がわかり、針と糸で簡単な縫い方ができるようにする。

(2) 学習計画「針と糸を使ってみよう」の部分(8時間)

家庭で針や糸を使う場面や自分が塗ったことのある物を発表する。 - - - 1時間

針に糸を通す練習をする。 - - - - - 1時間

玉結び、玉どめの練習をする。 - - - - - (本時) 1時間

ボタンのつけ方を調べ、ボタンつけを練習する。 - - - - - 1時間




小物を手に取り、作り方を調べる。 - - - - - 1時間
縫い取り、さし縫い、なみ縫いの仕方を知る。 - - - - - 1時間
学習したことを生かして簡単な小物を製作し、制作力 - ドに記録する。 - 1時間
作品発表会をする。 - - - - - 1時間

7 本時の指導

(1)目標

針と糸の使い方が分かり、玉結び、玉どめができるようにする。
ネ - ムプレ - トを作ることができる。

(2)展開

| 段階 | 学習活動の流れ | 指導上の留意点 | 備考 |
|-----|--------------------------------|--|---|
| 導入 | 1 本時のねらいをつかむ。 玉結び、玉どめをしてみよう | ・裁縫の準備をさせる。 ・事前アンケートを書かせる。 | ・動画コンテンツ |
| 5分 | 2 動画「玉結び」「玉どめ」を見る。 | ・「玉結び」「玉どめ」の動画を活用し、イメージ化を図らせる。 |  |
| 展開 | 3 玉結び、玉どめの練習をする。 | ・左手の児童には左手用コンテンツの動画を見せ、練習させる。 | ・動画コンテンツ(左手) |
| | 4 ぬいとり、なみぬいの練習をする。 | ・動画を見せ、練習させる。 |  |
| | 5 ネ - ムプレ - ト作りをする。 | ・チャコペンシルや鉛筆で下書きをさせる。 ・形やぬいとりなどを工夫させ、オリジナルネ - ムプレ - トを製作させる。 | ・動画コンテンツ |
| 35分 | | |  |
| 終末 | 6 製作したネ - ムプレ - トを紹介する。 | ・うまくできたところや苦労したところなどを発表させる。 | |
| 5分 | 7 事後アンケートを書く。 | ・本時の感想等を書かせる。 ・後始末をさせる。 | |

(3)評価

針と糸の使い方が分かり、玉結び、玉どめができたか。【知識・技能】
ネ - ムプレ - トを作ることができたか。【創意・技能】

学習アンケート

5年 組 名前 _____

事前アンケート 授業の前に書いてください。

- 1 家庭科の学習は、楽しいですか。一つに をつけてください。
ア, とても楽しい
イ, 楽しい
ウ, あまり楽しくない
エ, 楽しくない
- 2 コンピュータで動く手本は、学習に役立つと思いますか。一つに をつけてください。
ア, とても役に立つと思う
イ, 役に立つと思う
ウ, あまり役に立たないと思う
エ, 役に立たないと思う

事後アンケート 授業の後に書いてください。

- 1 きょうの家庭科の学習は、楽しかったですか。一つに をつけてください。
ア, とても楽しかった
イ, 楽しかった
ウ, あまり楽しくなかった
エ, 楽しくなかった

それは、どうしてですか。

- 2 コンピュータの動く手本は、学習に役立ちましたか。一つに をつけてください。
ア, とても役に立った
イ, 役に立った
ウ, あまり役に立たなかった
エ, 役に立たなかった

それは、どうしてですか。

- 3 コンピュータを使って学習した、きょうの授業の感想を書いてください。
-
-

小学校における教育用コンテンツを活用した授業に関する研究【教師用】 2005.6.22
授業実践アンケート

担任または分掌 _____ お名前 _____

- 1 本時で使用したコンピュータの動く手本は、学習に役立ったと思われませんか。
ア、とても役に立ったと思う
イ、役に立ったと思う
ウ、あまり役に立たなかったと思う
エ、役に立たなかったと思う
- 2 教育用コンテンツの役立つと思われた点や改善する必要がある点などのご意見をご提案ください。

- 3 コンピュータを使って学習した、本時の授業の感想をお書きください。

ありがとうございました。